

切手のいらない手紙

平成 25 年 5 月 21 日



大空についての話です！

3 学年に何度も大空を飛んだことのある生徒がいましたので、その生徒に大空についての話を伺いました。

Q こんにちは。何度も空を飛んだ事があるそうですが、一体何回くらいあるのでしょうか？

A そうですねえ・・・・

20 回か、25 回か、それくらいはあると思います。

Q どうやって空を飛んだのでしょうか？

A 実は、私の母がパラグライダーの仕事をしていましたし、3 歳の時からいつも連れられて、空を散歩していたのです。

Q どのあたりで、パラグライダーをやっていましたか？

A 五井山といって、蒲郡の山から飛んでいました。

Q 一度のフライでどのくらいの時間、飛ぶのですか？

A 長い時は、4 時間にもなるんですよ！ 短いと 30 分で終わることもありますけど。

Q 4 時間！ 東京に行って帰ってくることができますね。すごい。

A あんまり長く飛んでいると、ここがいたくなるんです。（コマネチの部分を示す）

Q 空を飛んでいると、どんな感じですか？

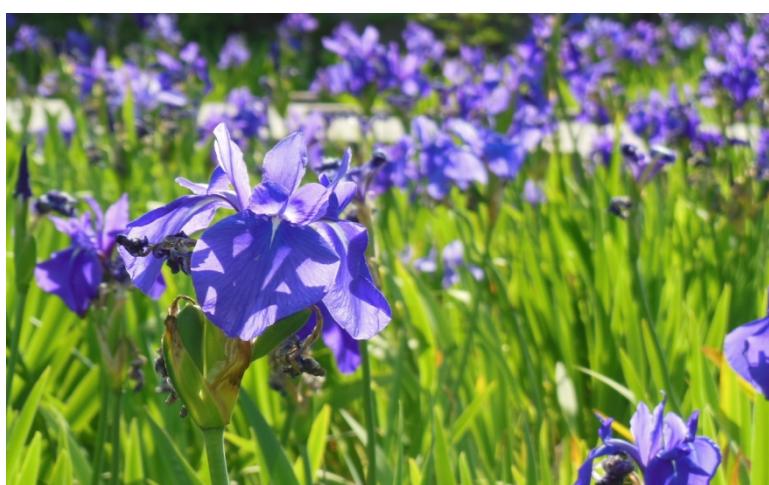
A 風が体にあたってきてとても気持ちがいいんです。「とんび」が隣に飛んでいたりしますよ。

Q ちなみに、私は 80 kg ですが、飛べるでしょうか？

A ええ、もちろんです。50 kg ないと、上昇気流で飛んで行ってしまうので、あんまり軽いと難しいですね。

Q お母さんは、どうしてパラグライダーをはじめたのですか？

A 風の谷のナウシカにあこがれたのです。だから私の名前にも、「風」という字をつけたんです！



知立にある、有名なカキツバタです。
「伊勢物語」の中にでてくる花が
今、見頃をむかえています。

